

共通パラメータ

セクション	エントリ	エントリの説明	値	既定値	値の説明
ColorMode	ColorMode	表示色	0	レイヤ色	
			1	<input checked="" type="radio"/>	図形色
	WidthMode	表示幅	0	レイヤ幅	
			1	<input checked="" type="radio"/>	図形幅
	StyleMode	表示線種	0	レイヤ線種	
			1	<input checked="" type="radio"/>	図形線種

AutoCAD形式

入力セクション	エントリ	エントリの説明	値	既定値	値の説明
DXFIN_ESTABLISHMENT	GX5	GX5形式読み込み	0	<input checked="" type="radio"/>	通常ルーチンで読み込み
			1	<input type="radio"/>	GX5専用ルーチンで読み込み
	ModePaper	図面サイズ	0	<input checked="" type="radio"/>	用紙サイズと縮尺を、ヘッダ記述から得る
			1	<input type="radio"/>	用紙サイズと縮尺を、図形の範囲から得る
			2	<input type="radio"/>	用紙サイズを、固定で選択する
	ValuePaper	固定用紙	0	<input checked="" type="radio"/>	A0
			1	<input type="radio"/>	A1
			2	<input type="radio"/>	A2
			3	<input type="radio"/>	A3
			4	<input type="radio"/>	A4
	ModeScale	縮尺も固定にする	0	<input checked="" type="radio"/>	縮尺を固定にしない
			1	<input type="radio"/>	縮尺も固定にする
	ValueScaleD	固定の縮尺分母		1	縮尺分母値
	ValueScaleN	固定の縮尺分子		1	縮尺分子値
	ModeAdjust	オフセット	0	<input type="radio"/>	読み込み時に、第一象限に移動しない
			1	<input checked="" type="radio"/>	読み込み時に、第一象限に移動する
	ModeOffset	オフセット	0	<input checked="" type="radio"/>	読み込み時に、オフセットを加えない
			1	<input type="radio"/>	読み込み時に、オフセットを加える
	ValueOffsetX	オフセット		0	オフセットX値
	ValueOffsetY	オフセット		0	オフセットY値
	PaperSpace	ペーパー空間の扱い	0	<input type="radio"/>	モデル空間と同列に扱う
			2	<input type="radio"/>	読み込まない
			3	<input checked="" type="radio"/>	読み込む
	ModeViewport	ビューポート	0	<input type="radio"/>	ビューポートを使用しない
			1	<input checked="" type="radio"/>	ビューポートを使用する
	AddNewLayer	レイヤ情報	0	<input type="radio"/>	レイヤ番号は名称から数字抽出・初期値レイヤに上書き
			1	<input type="radio"/>	末尾にレイヤを追加する
			2	<input type="radio"/>	レイヤ変換テーブルを使用してレイヤを割り当てる
			3	<input type="radio"/>	空き番号にレイヤを追加する
			4	<input type="radio"/>	レイヤ番号は名称から数字抽出・初期値レイヤを保持
			5	<input type="radio"/>	レイヤ番号は名称から数字抽出・AutoCADレイヤのみ
			6	<input checked="" type="radio"/>	AutoCADレイヤのみを使用する
	ModeStyle	線種情報	0	<input checked="" type="radio"/>	線種情報を抽出して自動的に線種を割り当てる

共通パラメータと
入力セクションの設定項目は、
DWG→「図脳CADエンジン」へ
データ構造を展開する仕様を
定義します。

ModePaper=2の時にだけ、使用可
能な設定情報です

ModeScale=1の時にだけ、使用可
能な設定情報です

ModeOffset=1の時にだけ、使用
可能な設定情報です

選択内容によりマルチページ化
されます

		1		線種変換テーブルを使用して線種を割り当てる	TeCAでは機能しません。○のみ有効です。
ModeWidth	線幅情報	0	○	線幅情報を抽出して自動的に線幅を割り当てる	TeCAでは機能しません。○のみ有効です。
		1		線幅変換テーブルを使用して線幅を割り当てる	
ModeColor	色情報	0	○	色情報を抽出して自動的に色を割り当てる	TeCAでは機能しません。○のみ有効です。
		1		色変換テーブルを使用して色を割り当てる	
ModeStr	文字サイズの調整	0		文字列長を優先して変換する	
		1		文字サイズ値を優先して変換する	
		2	○	AutoCADの文字列長を基準に変換する	
		3		文字サイズを調整しないで変換する	
		4		フォントも含めて文字設定値で固定して変換する	
Attrib	属性文字	0		無視する(読み込まない)	
		1	○	文字に変換して読み込む	
ModePoly	ポリラインの扱い	0	○	ポリラインとして扱う	
		1		線分要素に分解する	
ModeSpline	スプラインの扱い	0	○	点通過曲線として扱う	
		1		線分要素に分解する	
		2		円弧要素に分解する	
ModeHatch	ハッチングの扱い	0		ハッチング(図形)として扱う	
		1		ハッチングとして扱う	
		2	○	実線以外のハッチングはハッチング(図形)として扱う	
ModeDim	寸法の変換	0	○	寸法を寸法設定形状で読み込む	
		1		寸法等を分解して読み込む	
ModeDimAttrib	寸法設定形状	0	○	AutoCADの寸法情報を基準に変換する	ModeDim=0の時にだけ、使用可能な設定情報です
		1		端部記号と寸法文字を寸法設定で固定して変換する	
ModeDimValue	寸法値	0	○	寸法値をブロックセクションから取得	
		1		寸法値を計測点から取得	
ModeDimCoordinate	座標寸法の変換	0		寸法等を分解して読み込む	
		1	○	引出線として読み込む	
ModePickAttrib	引出線の変換	0	○	AutoCADの引出線情報を基準に変換する	
		1		端部記号と引出文字を引出線設定で固定して変換する	
DxfPointToMark	点の変換方法	0	○	ドット記号として変換する	
		1		黒丸記号として変換する	
ModeUnit	図面の単位	0	○	図面から取得	
		1		mm	
		2		cm	
		3		m	
		4		km	
		5		インチ	
		6		フィート	
		7		マイル	
ClippingRaster	クリッピング処理を行う	0		クリッピング処理を行わない	
		1	○	クリッピング処理を行う	
UsePolyWidth	幅付きポリラインは	0	○	幅付きポリラインを塗り图形に変換しない	

	塗り図形に変換する	1	幅付きポリラインを塗り図形に変換する	
ModeStrFont	文字フォントの変換	0	○ 自動変換する	ModeACadText=0の時にだけ、使用可能な設定情報です
		1	○ フォントを指定する	
ModeStrSize	文字サイズの調整	0	○ 文字幅を調整しない	ModeACadText=1の時にだけ、使用可能な設定情報です
		1	○ 文字サイズを指定倍率で調整する	
		2	○ 文字幅を自動調整する	
		3	○ 設定値で固定して変換する	
StrFont	フォント	図脳 フォン	フォント名	ModeStrFont=1の時にだけ、使用可能な設定情報です
StrRatioExpHeight	文字高さの比率	0.9	文字高さの比率の値	ModeStrSize=1の時にだけ、使用可能な設定情報です
StrRatioExpHan	全て半角文字の場合の文字幅比率	0.65	全て半角文字の場合の文字幅比率の値	
StrRatioExpZen	全角文字を含む場合の文字幅比率	0.65	全角文字を含む場合の文字幅比率の値	
StrHeight	文字高さ	5	文字高さ値(mm用紙上)	ModeStrSize=3の時にだけ、使用可能な設定情報です
StrWidth	文字幅	5	文字幅値(mm用紙上)	
ModeACadText	AutoCAD文字標準変換	0	標準変換を使用しない	
		1	○ 標準変換を使用する	
UseModeACadText	AutoCAD文字表示モード	0	AutoCAD文字表示モードを使用しない	
		1	○ AutoCAD文字表示モードを使用する	
出力セクション	エントリ	エントリの説明	値	既定値
Pdf	PdfOutMono	白黒出力	0	カラー
			1	○ 白黒
	PdfOutDPI	分解能[DPI]	72	
			96	
			100	
			150	
			180	
			200	
			240	
			300	
			360	
出力セクションの設定項目は、「図脳CADエンジン」→PDFへデータ構造を展開する仕様を設定します。 まず出力セクションを優先的に見直し、微調整は入力セクションで見直す、というのがコツです。	OneWidthLineMode	極細線出力	0	OFF
			1	○ ON
	PdfOutLayout	出力レイアウト	0	基本図
			1	○ 基本図+レイアウト
			2	レイアウト
				PaperSpace, ModeViewPortの設定でマルチページ化された図面に対し、PDFに吐き出すページを選択する設定です